

Rotary



世界に希望を生み出そう

2023-2024年度

会長 茶谷 勝

幹事 岩崎 正人

## 会長あいさつ 茶谷 勝会長



この会場では久しぶりの開催です。一気に秋めいてきた感じがします。冷房から暖房に替わり、四季の巡りが短くなったと感じています。業界団体の会合で官僚の話の話を聞きました。建設業界では慢性的な人手不足に悩まされています。2024年問題なども絡み、工期を守るための努力も限界に近づいています。大阪万博も工期の遅れが

懸念されています。人口減社会の中で労働人口の減少、高齢化の問題が深刻になっています。それを補うために「女老外」という言葉があります。女性活躍、高齢者雇用の拡充、最後は外国人労働者の受け入れですが、日本は円安などで外国人にとって魅力的な働き先ではなくなっているようです。ロータリーが提唱するDEI(多様性)を大切に、固定観念を打破していくことが生き残るためには必要なことだと思っています。

### Happy Birthday



UO. 中田夫人(10月12日)  
妻の69歳の誕生日をお祝いいただきありがとうございます。8月に私がコロナに罹患し、妻も10日後に罹患しました。70歳が近づくと免疫が弱るのでしょうか。初めて国技館で大相撲を観戦しました。朝乃山の人気には驚きました。宿泊は新婚旅行以来のニューオータニでした。

## 幹事・委員会報告

- ◇ガバナー事務所より
- ・ガバナーマンスリー10月号
  - ・ロータリーレート 1ドル=149円
  - ・第5000地区ハワイ州マウイ島大規模火災の支援金について
  - ・「地区国際奉仕・R財団合同クラブ委員会」アンケート結果
  - ・モロッコ地震被災地の支援について
  - ・第2610地区青少年交換学生帰国報告
  - ・財団室NEWS
  - ・風の便り
  - ◆全日本大学女子野球実行委より礼状
  - ◆羽咋ロータリークラブより創立50周年記念誌の進呈

## 卓話

### 「熊野大花火大会」 坪井孝博君

皆さん、ご無沙汰しております。本日は残念ながら卓話の時間に間に合いません。やむを得ず、私の出身地、三重県熊野市で行われている熊野大花火大会を、動画で紹介したいと思います。熊野の花火は、慰霊、追悼のためにあげる花火であり、競技花火ではありません。現在も、初盆(はつぼん)を迎える家庭では、8月15日に盆送り行事が行われ、17日には花火を打ち上げることで、御霊を天に送るという熊野ならではの独特な風習が今も続いています。熊野花火は、ふたつの見せ場があります。ひとつが海上自爆です。鋼材で組んだイカダに乗せた花火玉に、船で点火し爆発させます。特に三尺玉自爆は点火後1分30秒で爆発し、直径600メートルも拡がります。もうひとつは、熊野灘に面した海岸景勝地である世界遺産、鬼ヶ城の岩場を利用した鬼ヶ城大仕掛けです。特に、後半にみられる地爆花火といわれている花火は、爆発音の特徴です。鬼ヶ城の洞穴と周囲の山に反響し、独特の音が響きます。窓ガラスが鳴り響き、イヌやネコは逃げ隠れ、3日間ほどエサを食べなくなるといわれています。

この動画は、私が6年間、熊野に帰省できていないことを不憫に思った近所の方が送ってくれたものです。この動画を見て熊野大花火を知っていただき、いつか足を運んでもらえれば、嬉しく思います。(代読:茶谷会長)



動画で紹介された熊野大花火の「海上自爆」

## 出席報告

3368回 出席14名(70.0%)  
3366回メークアップ 朝比奈君  
60%→70%

## ニコボックス

- 朝日奈君 娘が大学バドミントン全国大会に出場しました。
- 稲盛君 国宝・勝興寺を参拝してきました。
- 中田君 夫人誕生日
- 川岸君 全国壮年ソフトボール大会で息子のチームが準優勝しました。

## 会長あいさつ 茶谷 勝会長



先日、魚津ロータリークラブを代表して淡交会魚津支部の式典で千玄室大宗匠のお話を聞いてまいりました。最高齢のロータリアンから元気とパワーをいただきました。48歳の私が言うのもなんですが、会員の大先輩方も「まだまだこれから」です。元気に頑張ってまいりましょう。

大宗匠のお言葉には一言一言に迫力と説得力がありました。また、女性の来場者には「もっとそばに寄っていいよ」と優しく声をかけられたそうです。大変ダンディーで男性としての魅力にもあふれた方だと思います。若造の私にも多くの学ぶべきことがありました。

## 出席報告

3369回 出席14名(70.0%)  
3367回 朝野君、中田君、吉森君、青山君  
西村君、岩崎君  
35%→65%

## Happy Birthday

### 西村 敏信君 (10月11日)



69歳になりました。前期高齢者ですが、「元気高齢者」と改めてもらいたいと知事に要望したことがあります。最近、登山、ゴルフ、母の介護を立て続けにこなし疲れを感じました。歳相応に動きなさいと妻にたしなめられています。

### 澤崎 豊君(11月8日)



61歳になります。母に感謝しています。先日、齢100歳の大宗匠に京都からお越しいただきました。凛とした姿で講演などもされましたが、私にも陰で多くの薫陶をいただきました。大宗匠は最初のロータリアンであるということを誇りに思っておられました。

## ゲストビジター



魚津市長

村橋 晃様



魚津西RC

原 英高様

## 幹事・委員会報告

◇ガバナー事務所より  
・ハイライトよねやま  
・地区大会当日の案内ほか

## ゲスト卓話

### 「魚津市政について」村橋晃魚津市長



本年度の魚津市の住みよさランキングは全国33位、県内ではトップでした。「住みよさ」の指標はいくつかありますが、魚津市が良くないと指摘されている点について触れてみます。魚津市は「快適度」の指標が全国533位と、同じくランキング上位の富山市や滑川市と比べ劣っています。快適度を測る項目の中で滑川市との大きな違いは「転出入人口比率」で

しょう。魚津市は転入より転出する人口が多くなっています。魚津市に長く暮らす高齢者には快適と思っていたとしても、子育て、現役世代の方へ魅力を伝えきれていないのかもしれませんが。市民意識調査でも若者向けの施策をもっとするべきとの指摘がありました。今年度予算は「子育て支援」に重点配分しています。1歳児以降の保育料の無料化、自宅で保育をされる方は家庭に月2万円を給付しています。この取り組みは魚津市と氷見市だけです。子どもたちに地場産の食事をしてもらえる取り組みや物価高騰対策として給食費の補助をしています。若者の起業や女性活躍を後押しする事業も展開しています。財政健全化は2年前倒して達成することができました。災害など万が一の時に備える財政調整基金は毎年2億づつ積み増して10億円に到達しました。県内自治体ではまだ下位ですが、「宵越しのお金を持たない」気質の魚津でしたが少しずつ変わってきています。ふるさと納税は魚津市は氷見市に次いで県内2位となっています。

現在、開催しているタウンミーティングでは、公民館のコミュニティセンター化について住民の方と議論をしています。魚津市は県内でいち早く住民自らが地域の特性を生かした独自の活動をしていこうという住民基本条例を制定しています。令和6年度からコミュニティセンターをベースとした住民自治を推進しようとしています。これまで活動の拠点としていた公民館は社会教育法のもと活動が制限され、営利活動などはできませんでした。産品の即売や買い物支援の場としての活用、子どもの一時保育や高齢者が集う健康づくりの場としての活用も期待されます。コミュニティセンターの究極の目標は「助け合い」です。人口減が進むなか、地域住民が地域の課題を自らが解決していく拠点となることを期待しています。

## ニコボックス

茶谷君 市長ようこそお越しいただきました。淡交会魚津支部60周年式典に参加いただきありがとうございました。千玄室大宗匠の講演にも多くの方に参加いただきました。

川岸君 北鬼江獅子舞をNICETVさんに取材いただきました。

朝野君、西村君、沢崎君＝誕生祝